

レジリエンス人類史

稲村哲也・山極壽一・清水 展・阿部健一 編

A5判並製 520頁 予価：本体2900円+税
ISBN978-4-8140-0401-0 C3039

刊行予定：2022年3月下旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：共生・SDGs・人類学
おすすめ度：★★★★☆

◎人類の強さと弱さに迫り、〈2030〉を乗り越える

政策文書から教科書まで、レジリエンスは持続社会のスローガンのように使われるが、その内実や解釈は様々だ。霊長類学、人類学、脳科学、感染症学、考古学、食科学、哲学、あえて「経済学と工学以外」の第一級の専門家が活発に討論し、700万年の人類史の中でレジリエンスを考察する。共感能力、転換する力、在来知、食等々を鍵に、〈地球の限界〉を開発と科学技術に寄りかからずに乗り越える道を探る。

◆稲村哲也：放送大学特任教授、愛知県立大学名誉教授
山極壽一：総合地球環境学研究所所長、前京都大学総長
清水 展：関西大学特任教授、京都大学名誉教授
阿部健一：総合地球環境学研究所教授

地域研究叢書 45

伝統医学の息づく国

ベトナム 実践と制度の弁証法

小田なら 著

菊判上製 290頁 予価：本体3600円+税
ISBN978-4-8140-0404-1 C3339

刊行予定：2022年3月下旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：人類学・地域研究
おすすめ度：★★★★☆

◎戦場、街、学校で、実践こそが伝統を活かした

いまベトナムで伝統医学が世界のどこよりも息づいているのは、独立をかけた闘いの中で、それがナショナリズムを体現するものとして位置付けられたからだとされる。しかし、制度史を通じた通説では、各地多様なその活気の様は説明できない。個人記録の渉猟とフィールドワークで公定史観を再考し、戦場、街、学校で、実践と理論化に苦闘した人々の営みが、制度とせめぎ合い今を作る、そのダイナミズムを描く。

◆小田なら：東京外国語大学世界言語社会教育センター講師

大阪のエスニック・バイタリティ

福本 拓 著

A5判上製 250頁 予価：本体3200円+税
ISBN978-4-8140-0400-3 C3036

刊行予定：2022年3月下旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：社会学・人類学
おすすめ度：★★★★☆

◎都市の活力としての外国人集住のメカニズム

詩人・金時鐘が、「日本人だけのまちではない」と誇りをもって言いつつも「陰画」と表現した、大阪の在日朝鮮・韓国人集住地区。植民地主義とその崩壊の中で、公的な庇護無しに暮らしを営み、度重なる政治経済の変動の中でも、新しく外国人を流入させてきたその集住を【都市の活力】と捉え、土地取得・資本移動の緻密な分析から、地区形成の歴史メカニズムに迫る。エスニック集団研究に新しい風を吹かす。

◆福本 拓：南山大学人文学部准教授

注文書 1月号③

お申込みは→ 京都大学学術出版会 FAX：075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		レジリエンス人類史 【2/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0401-0 C3039 予価：本体 2900 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		【地域研究叢書】 伝統医学の息づく国 【2/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0404-1 C3339 予価：本体 3600 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		大阪のエスニック・バイタリティ 【2/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0400-3 C3036 予価：本体 3200 円+税